

TOYO UNIVERSITY LIBRARY INFORMATION BULLETIN

ΚΟΣΜΟΣ

第100号記念



百人一首色紙

特別寄稿

うれしいですね。『コスモス』が一〇〇号を迎えたとは。何事によらず、ひとつのことを続けることはエネルギー

の要ること、意志の力を必要とすることです。関係者のみなさまの長年の努力に乾杯！

そして脱帽！

せっかくの一〇〇号ですから、ホットな話題をお届けしましょう。これから世界の注目の的になる南アフリカ共和国の情勢についてです。南アは今年、政治体制が大きく変わるはずで

す。しかし、南アがこれからどう変わっていくかを知る前に、

南アの現状を把握しておきましょう。南アは一九九一年の六月にアパルトヘイト（人種隔離政策）の主要な法律を撤廃しました。それ以後、南アの黒人の生活は変わったのでしょうか？

New South Africa 誕生に向けて

文学部教授

河地 和子

私は自分自身の研究のため、そして黒人の子どもたちに学資援助をする市民活動をしているため、この三年間、毎年冬の南ア（日本は夏）を訪れてきました。小・中・高校生・大学生、彼らの教育に携わる教員、保護者、そして地域活動家

など、さまざまな人と討論を重ねてきた経験を踏まえながら南アの現状を報告します。

南アの黒人の生活は目をおおいたくなるほど悲惨です。経済の中心地、ヨハネスバークや首都プレトリアには立派なビルが立ち並び、ビルの中には最先端のコンピューター機器がフル回転で動いているのに、そこから数十キロ離れたところには黒人居住区という別世界が存在しています。

黒人居住区にはみなさんの想像を絶するような貧しさがあります。電気、水道、プ

ロパンガスの設備がある家庭はそれほど多くなく、黒人の圧倒的多数はこれらの設備のどれも持たずに生活しています。

夕餉（ゆうげ）どき多くの家庭は外で炊事をします。質の悪い石炭を燃料とし、それをドラム缶の中で焚くため、家の中で作業ができないほどたくさん煙が出るからです。狭い家の中にドラム缶を持ち込み火を焚くことなど、危険過ぎることも事実です。

人類の歴史の中でもっとも恥ずべき政策のひとつ、アパルトヘイトの根幹法が最近になって撤廃されたことはすでに述べました。黒人はお金さえあれば、緑豊かな地域に住むことも、高級レストランで食事を取ること、あるいは白人の子どもの通う私立校で学ぶこともできるようになったのです。

しかしそれらができる黒人は例外に過ぎません。大多数は相変わらず都市周辺のスラムか貧しい農村に住み、今までの生活を続けています。法律が変わっても、手にする賃金が従来と同じ低賃金では、生活が変わらうはずありません。

こんな状況の中で黒人の子どもたちの教育はどうなっているのでしょうか。二〇%の子どもが小学校にさえ入学しておらず、入学しても多数が初等教育を終える前に中退してしまいます。中学を卒業できるのは黒人の子ども全体の二五%に過ぎません。白人の子供の九〇%以上が大学進学をするのに対して黒人の進学率は〇・〇三%です。黒人の教育水準がかくも低いのは、もちろん経済的な理由によります。

一般に人種隔離政策は終わったと信じられていますが、実際は終わってはいないことがお分かり頂けたことでしょう。現に、黒人に選挙権はありませんし、文部省は人種別に四つ（白人、アジア人—かつてイギリス領だったためインド人が多く入植—カレードと呼ばれる黒人と白人の混血、そして黒人）別々に存在しています。しかも白人の子供は高校まで無償であるのに対して、黒人の子どもは地域によって違いがあるものの、初等教育すら有償なのです。

日本でも著名なネルソン・マンデラなど、黒人の代表たちはこうした状況を変えるべく、一九九〇年の五月から政府と交渉の場

を持ってきました。国際世論の支援をバックに、黒人の「一人一票」の投票権、教育の一本化などを主張してきました。

政府側は黒人のこれらの要求に難色を示してきましたが、この度ようやく黒人、白人と一緒にあって暫定政権を樹立することに合意を見ました。今年の四月か五月に暫定政府の発足が見込まれています。また時期の問題は別として、「一人一票」の選挙を行うことに関しても基本的な合意に達しました。黒人の要求をのまずに暫定政権の実現を引き伸ばしていれば、世界各国の経済制裁（アメリカやヨーロッパ諸国は国として経済制裁を解いたが、自治体などは解いていない）は続き、南アへの投資が遅れるという判断があったからです。

南アは、じよじよ「New South Africa」へ向かって歩み始めることになりました。しかし黒人の生活が一夜にして変わるわけではないことだけは確かです。たとえば黒人の子どもたちの多数が高校を卒業するようになるのは何十年も先のことに違いありません。国民の七〇%を占める黒人の生活をよくするためには国家財源は少なすぎます。

またこの期におよんでも、政治体制が変わることを認めたくない白人が多数存在している現実も知っておかねばなりません。南アの将来をみんなで見守ってゆこうではありませんか。



河地和子（かわち かずこ）

〈専攻〉

アメリカ／アフリカ黒人研究、女性学

〈主な著書〉

「英米文学の女性たち」

（共編著、南雲堂、一九八六年）

「アメリカ黒人女性解放史」

（訳書、時事通信社、一九八九年）

「私たちのアリス・ウォーカー」

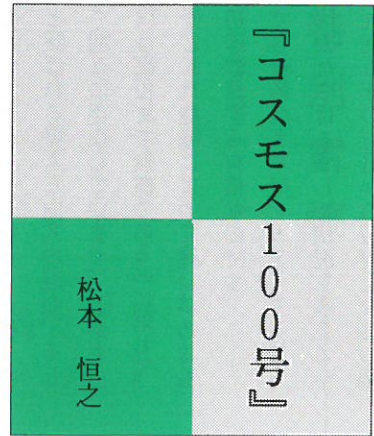
（編著、御茶の水書房、一九九〇年）

「わたしたちのフェミニズム 落合恵子

と日本の女たち」

（講談社、一九九二年）

その他



「コ スモス」が、創刊100号を迎えた。これを奇貨として99号までを通読してみた。「コスモス」は、一六六年に当時の園田義道館長の下で、まずは「図書館ニュース」として発刊された。

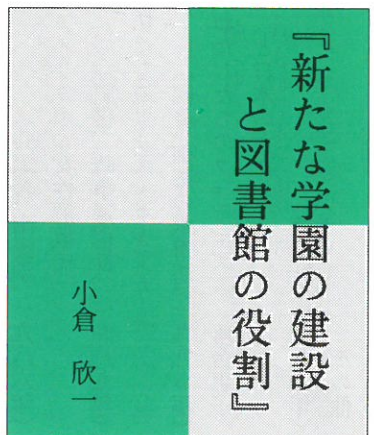
先生は、図書館、教員、学生の三者の間に「…共に語りあう共通の広場が欠けている…」という言葉で、その創刊の意義をのべられている。これは13号（一九七〇年）まで刊行され、その後、「コスモス」にその精神が引き継がれている。この表題については、「書物の世界は宇宙というイメージ」だとある館員はのべているし、「内包の豊かさを指向するものとして、あるべき大学図書館を表現している」

などとも言われている。

その内容も、時を経るに従って変遷してきたているが、所蔵する貴重書や希観書などの解説など他大学とのコミュニケーションを狙ったものもあれば、Q&A形式のものもある。多くの教員によって執筆された「私のすすめる一冊の本」などは、これほど多くなるとそのまま一冊にまとめ「読書のすすめ」と題して、皆さんに配りたいくらいのできばえである。

現在の図書館が建設された時には、「開放的で積極的な姿勢がうかがわれる」（一九七一年）として大変好評であったようである。二年後には、インテリジェント化された新図書館が現れる。ここでは大幅な開架方式が計画がとられる。この方式を、後藤辰男元館長は、逍遙派的優雅さがあると表現されている。言いて妙である。これからもこの「コスモス」を通して、図書館と利用者との心なごむ交流を計りたいと考えている。創刊100号にさいしての温故知新である。

（まつもとつねゆき 図書館長・文学部教授）



「日 本列島を吹きまくる国際化・情報化の嵐の中で、東洋大学も新

たな学園（アカデミア）の建設に乗り出しています。大学が社会的ニーズに答えるためには、教職員が自己をいっそう知的に鍛え、創造的な研究とそれにもとづく学生諸君の教育がどうしたら可能となるかをともに真摯に論じ合わなければなりません。人類の英知を収蔵する図書館は、そのための重要な基地でもある筈です。

このような反省に立つ昨今、二冊の新刊書に大きな感銘を受けました。住井すゑ『九十歳の間宣言』（岩波ブックレット）と川喜田愛郎・佐々木力『医学史と

100号に寄せて

澄 んだ夜空に散らばる星を見上げ
 とき、天空の壮大な営みには気が
 遠くなる。しかし、星からの光は、何
 十億光年という天文学的な時空の中の宇
 宙を我々に身近な存在にしてくれる。カ



数学史の対話―試練の中の科学と医学』
 (中公新書) です。われわれが暮らす日
 本の社会と営む学問に対する痛烈かつ建
 設的な批判の書であり、研究と教育の原
 点がどこに置かれるべきかを学ぶことが
 できます。学生諸君と教職員の皆さんに
 熟読をお薦めします。
 (おぐらきんいち 朝霞分館長・経済学
 部教授)

オス(混沌)から生まれ出た宇宙に、実
 は整然としたロゴス(論理)が貫徹して
 いることも教えてくれる。規模と性格
 は全く違うが、何十万冊という書籍を収
 蔵する図書館を前にするときも、これに
 似た感慨を覚える。こちらは、光となる
 レファレンスサービスに加え、マルチメ
 ディア指向の情報システムが昨今は導入
 され、整然と運用されている。
 本学百周年の年には、マゼラン星雲の
 あたりで重力崩壊による「超新星」の誕
 生が観測された。新図書館の誕生を目前
 にした今、コスモス(秩序)から新しい
 力を秘めたカオスの中へ踏み込むこと、
 いわば「百作刊行一步を進む」こと、を
 期待したい。

(もりかわたきたろう 工学部分館長・
 工学部教授)



貴重書解題の足あと

| 書名 | 名 | 解説者 | 掲載号 |
|-------------------|--------------------|------|-----|
| 松姫物語 | 源氏物語(帚木) | 吉田幸一 | 1 |
| をこそ | 和漢朗詠集 | 石田建彦 | 2 |
| 源三位頼政集 | 奈良絵本「小式部」 | 大島建彦 | 3 |
| あやめのまへ | 金葉和歌集 | 神光一 | 4 |
| 遍照發揮性靈集 | 奈良絵本「秋月」 | 神作光一 | 5 |
| 酒童子絵巻 | 小萩がもと | 佐藤裕一 | 6 |
| 天稚彦 | ジョンロック「政府論」 | 吉田幸一 | 7 |
| 蕉翁句解過去種 | ジョンロック「教育に関する考察」 | 高城功一 | 8 |
| 建禮門院右京大夫集 | 西行一代記 | 松園野郎 | 9 |
| 三宝絵詞 | アダムス・スミス「国富論」(初版) | 谷地快一 | 10 |
| ガリレオガリレイ全集 | 栗田左府尚函会詩 | 平野功一 | 11 |
| 古今和歌集 | 東斎隨筆 | 高城功一 | 12 |
| 小倉山庄色紙和歌註 | ジョンロック「キリスト教の合理性」 | 高城功一 | 13 |
| ジョンロック「キリスト教の合理性」 | デヴィット・ヒューム「四論考集」 | 宮治弘 | 14 |
| 里村昌塚加点点連歌百韻一巻 | ケルムスコット本「キーツ詩集」 | 高城功一 | 15 |
| 伊勢物語 | くしき 志くしき集語 | 高城功一 | 16 |
| 奈良絵本「つれづれ草」 | 奈良絵本「羅生門」と寛永四年写羅生門 | 坂詰治 | 17 |
| ジョンロック氏未刊小論集(初版) | 詞花和歌集 | 河内孝夫 | 18 |
| ボズウエルの「ジョンソン伝」 | 今鏡(新世織物語) | 神田快一 | 19 |
| 東海道中膝栗毛 | 新勅撰和歌集 | 齋藤繁雄 | 20 |
| 雨やどり | | 平野功一 | 21 |

(一号~十三号は「図書館ニュース」として発行)

ここ数年『小倉百人一首』の成立事情が仔細に検討されてゆく経過の中で、常に参照されている資料に『百人秀歌』があることは周知の通りである。戦後の昭和二十六年（一九五五）にその存在が明白となったこの『百人秀歌』の中に、

紀の国や由良のみさきに拾ふてふたまさかにだに逢ひ見てしがな

という「権中納言長方」の一首が存する。しかし、この長方の歌は、結局『小倉百人一首』には収められないままになっってしまった（ただし、『長方卿集』恋部には所収されている。）

今回、ここで取り上げる『長方卿集』はその長方の私家集であって、『按納言集』『梅納言集』『長方集』とも呼称されている。平安後期の歌人として知られる藤原長方は、保延五年（一二二五）に生まれ、建久二年（一二九二）三月二日に五十三歳で没している。長方の本名は憲頼。八条中納言・三条中納言・

貴重書を訪ねて

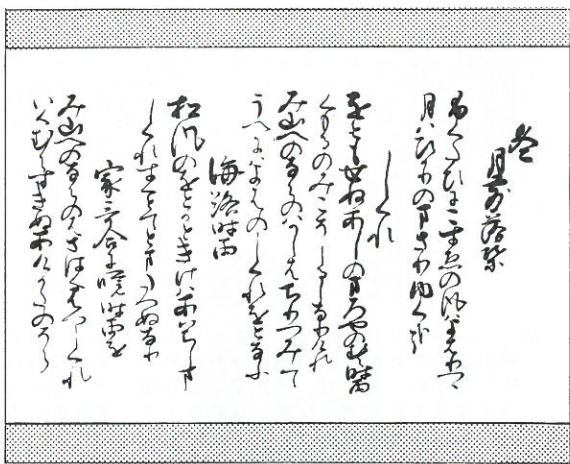
『長方卿集』

神作光一

梅小路中納言とも号した。藤原氏北家顕隆流（葉室流）の権中納言頼長の一男であり、母は藤原俊忠の娘の俊子である。したがって長方の近親者には有名な歌人がかなり多い。たとえば、藤原俊成・同定家・同実定・同惟方などである。とりわけ定家が長方の従兄弟に当たるとは注目される。因みに、鎌倉時代の漢詩人である藤原長兼は長方の二男として著名。

ところで、長方は藏人・皇后宮大進・弁官等を歴任し、従二位権中納言に至った。元暦二年（一一八七）六月、病のため出家し、中印と号した。『増補改訂日本説話文学索引』で「長方（梅小路中納言）」の項を引くと、七つのエピソードが載っているが、その中では、福原遷都の後、平清盛の下問に対して長方が新京を激しく批判し、ついに清盛を遷都に導いたという『続古事談』第二の逸話が名高い。このことは剛直な長方の性格をよく伝えている。そのほか長方が『別雷社後番歌合』などの歌合において活躍した事蹟も忘れがたい。

さて、現存する『長方卿集』の諸本は、その伝本の来歴は異なっているが、共に藤



原定家自筆本を祖本としているという点では同一系統と判断される。現存諸本の奥書は、次の二種類に大別される。

(一) 新編国歌大観本（底本は神宮文庫甲本）
・ 群書類従本・ 続国歌大観本（ただし「一本云」として次の(二)の伝本の奥書も載せている）

此一冊定家卿自筆之本一覽之次書写了
／外題按納言家集直書之／是按察大納言長方卿詠也

(二) 私家集大成本（底本は書陵部蔵の谷森

本)・竜谷大学本・神宮文庫乙本

以京極黄門定家卿自筆令書写ノ尤可為

証本而已ノ慶長第三曆五月日ノ羽林郎藤

なお、本学図書館蔵の『長方卿集』は右

の(二)の奥書を有している。しかも、そのあとに続けて、

右梅納言集上下二卷ノ先祖大納言為満

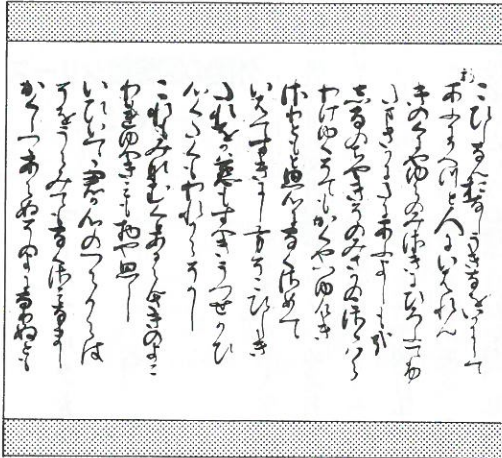
筆也ノ依所望加筆訖ノ元禄二十二月中

句ノ左中将為綱

と記している。つまり、本学図書館本は、

定家自筆本を慶長三年(一五九)に書写した

本の転写本であり、冷泉為満筆の本に冷泉



為綱が加証した本であると言える。この加

証奥書にいう冷泉為満(一五九〜一六六)は近

世初期の歌人であり、公卿であつて『為満

卿和歌講談』なる著作も存する。また、冷

泉為綱の生没年は目下のところ未詳である

が、冷泉家の系譜から考えて近世初期から

中期へかけての人であつたろうと思われる。

さて、本書は、もともと上下二卷として

伝存した筈であるのに、残念ながらその上

卷分に当たる前半部分はどこかへ散佚し、

その下巻のみが一誠堂書店から本学図書館

へと入つたものである。しかし、『長方卿

集』の諸本の中では本書が比較的古い書写

本であり、本文が良質である点、極めて貴

重な存在である。本稿が契機となつて、上

巻がどこからか出現してくれることを今は

ひたすら待ちたい。

本書は、近世前期の写にかかる卷子本一

巻。古代裂の表紙。紙高六・セセンチ、長

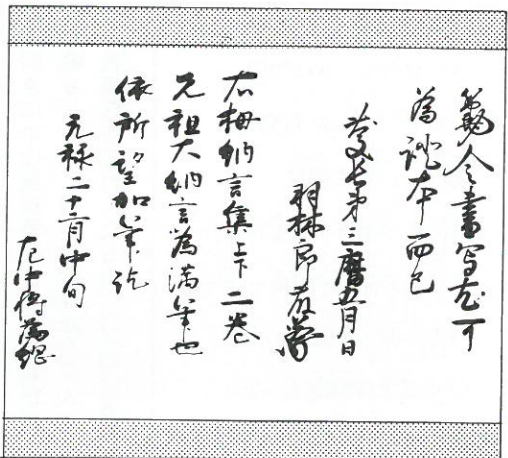
さ七・七センチ。料紙は鳥の子紙。外題も内

題もない。箱書には「梅納言集 冷泉為満

筆」とあり、箱の蓋の裏には「権中納言長

方卿集二卷冷泉為満筆為綱卿証書ノ今闕

上巻可惜哉ノ成嶋勝雄誌」と墨書されてい



為満卿自筆令書写

為満卿自筆

元禄二十二月中日

羽林郎藤

右梅納言集上下二卷

先祖大納言為満筆也

依所望加筆訖

元禄二十月中旬

左中将為綱

成嶋勝雄

る。この成嶋勝雄(一七五〜一八五)は近世中

期から後期へかけての儒者であり『相撲私

記』なる著作も存する。

本書の内容は、上巻分に該当する春・夏・

秋の部を欠き、下巻分に相当する冬・恋・

雑の部二三百を収めている。雑の部以外は、

多く題詠の歌であるが、大らかな作品が長

所と言えるであろう。『千載集』以下に四

十一首入集。因みに、『長方卿集』の原型

は文治二年(一一八六)頃の成立かと推定され

ている。

(文学部教授・かんさくこういち)

外国の図書館シリーズ

—その3—

マールブルク大学

名雪 健二

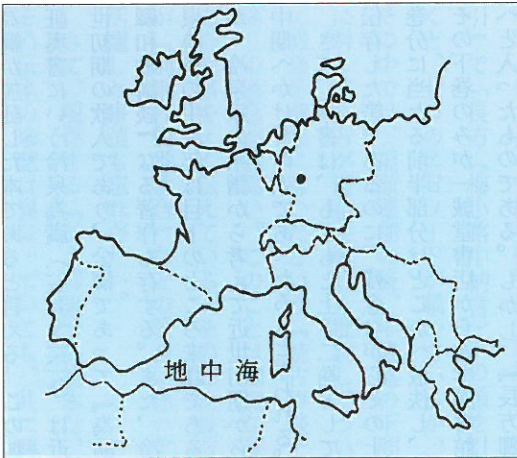
マールブルク大学法学

部の研究室と図書館は、ドイツの著名な法学者サヴィニーの名をとったサヴィニーハウスの中にある。一階と地階が図書館であり、それぞれに閲覧室と書庫がある。書籍は別段多いというわけではないが、私の研究分野に関する資料が数多くあり、十分に利用することができた。学生は、それぞれの書庫から書籍を取りだし、閲覧室で国家試験の準備やゼミナールでの発表準備のための勉強をしていた。彼らは、本当によく図書館を利用する。図書館に法律書以外の書籍があったかどうかはわからないが、私のみた限りでは、法律関係の図書だけであったように思える。

大学教授や外国からの研究者は、図書貸出の書類に記載をすれば、書籍を自由に持ち出すことができる。学生は、借りること

ができず、図書館での閲覧だけが許されている。コピーについては、500枚まで無料でコピーできるカードをもらい、四台ある機械を自由に使用することができた。図書館員は、非常に親切で、私を含め学生の質問に快く応じていたし、とくに私が外国人ということもあって、図書を一緒にになってさがしてくれた。こうした図書館員の態度が、教授や学生がより一層研究と勉学に専念できる環境をつくっている一因になっているのであろう。

(法学部教授・なゆきけんじ)



図書館アラカルト

春休み中の図書館は……

春休み中の図書館の開館日・開館時間は白山・朝霞・工学部ともそれぞれ異なります。特に本年度は、情報システム化の準備作業を行う関係上、利用できる日時及び資料が制限される場合がありますので、各館の掲示等に十分注意してください。なお、不明な点は各館へお問い合わせください。

表紙「百人一首色紙」について

折帖一帖 元禄(二六へ一三〇)頃写。折帖の見開きに中山兼親筆による歌仙絵色紙百枚を貼り、それに対し和歌は筆者百人からなる色紙形を貼付したもの。(詳細は省略)

ΚΟΣΜΟΣ (No.100)

1993年1月30日発行

発行人：松本恒之

発行所：東洋大学図書館

〒112 文京区白山5-28-20

TEL 03-3945-7314

© 東洋大学図書館 1993